

我ら、ときわつ子

第 5 号

常盤小学校

閉校記念事業

実行委員会事務局発行

担当：前澤 大介

電話 62 - 3286

FAX 62 - 3721

7 月号



常盤小ポロシャツ

現在27枚のご注文をいただいています(7月3日現在)。引き続きお待ちしています。8月30日締め切りです。

閉校記念事業の内容を具体的にしてい

「閉校記念誌」の制作(ページ)を決めてい

六月十二日に記

念誌刊行部会が行われ、閉校記念誌に掲載する写真の構成について話し合われました。

「常盤小学校百周年記念誌」で、

常盤小学校創立以降の学校生活の様子が掲載されていますが、それ以後

の生活の様子につ

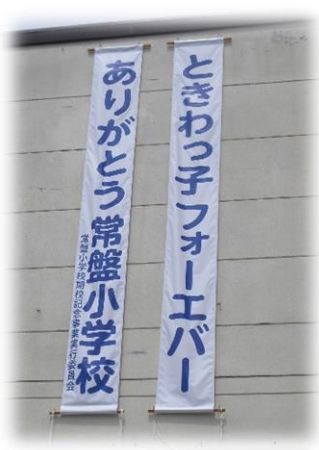
いて写真から振り返られるように考えています。また、地域のスポーツクラブの活動について、これまでも携わってこられた方々にご協力をいただきながら写真を収集してきたものについても選定を行いました。

在校生のページでは、先日行われた「閉校記念運動会」の写真の選定と校正を検討しました。また、



今後は各学年の集合写真と合わせて、それぞれの児童ごとに校舎の中で好きな場所の写真掲載し、そこに児童が作った詩や短歌を添える計画です。なお、収集を続けてきた卒業生の集合写真は全てそろい、確認することができました。ご協力くださった皆様、ありがとうございました。

「常盤小学校閉校記念誌」は、おおよそのイメージができてきました。美しい景観の中に位置し、これまで子ども達の成長を支えてきた常盤小学校です。記念誌の中には、常盤の美しい四季の変化も掲載していきたいと思ひます。常盤地区にお住まいの全てのご家庭に配付しますので、楽しみにお待ちください。



5月末より、玄関上の壁面に懸垂幕が設置されています。

おみなえしとなでしこが開花

常盤小学校の入り口の花壇に定植したおみなえしとなでしこの花が咲き始めました。昨年定植したおみなえしは、一年越しの開花です。黄色の小きくてかわいらしい花が咲き始め、次々と小さな蕾ができています。先日定植したなでしこは、早くもピンク色や白色の綺麗な花を咲かせています。

道路から見れば前になでしこ、後ろにおみなえしが並び、常盤小学校に来る子ども達や地域の方々をお迎えしています。校歌の二番にあるように、昔の常盤小学校もこのように二種類の花が一緒に生活していたことを想像します。



常盤小よもやま話② 「常盤小学校の校歌」

校 歌

浅井 洌
作詞

一 東を限る千曲川
西に連なる長峰の
松の緑の常盤村
人は素僕に土肥えて
家し富めれば昔より
事なき里と遠近に
愛でらるるこそ尊けれ

二 常盤の里の学校の
庭の撫子おみなえし
御代の光ののどけさに
匂える花の美しく
大和錦の色はえて
黄金白金おく露に
栄えゆくこそ尊けれ

三 学の業は難くとも
文の林は繁くとも
初山ふみ踏みならう
麓の道をはじめにて
仰ぐ雲井の高やしろ
登る岨路も弛まずば
高嶺の花も手折るべし

古くから歌い継がれてきた常盤小学校校歌の作詞者は、県歌「信濃の国」の作詞をした浅井洌氏です。しかしこの校歌がいつ生まれ、作曲者が誰かということは、はっきりとはしていません。百周年記念事業の中で校歌研究委員会が設けられ、県文書課やかつての職員会誌、学校日誌について調査したところ、明治39年入学生の通信簿にすでに校歌が印刷され、当時の運動会でも歌われていたことがわかりました。常盤小には浅井氏88歳の直筆の掛け軸（昭和13年）があります。この掛け軸は、かつて旧校舎の裁縫室にかけられていたそうです。



長野県各地の小学校で校歌が誕生～常盤を一つに～

明治29年、常盤を大水害が襲い、村が二分されました。そこから、常盤を一つに融和することを深く願う気運が広がります。

明治30年代、県内各地の小学校で校歌が作られました。浅井洌氏は松本市の開智小学校の校歌（明治31年）をはじめ、70校以上の校歌を作詞されています。その時流の中で、常盤小学校の校歌が作成されたと考えられています。

校歌を変える？

1987年（昭和62年）、新校舎建設と百周年記念に合わせて、歌詞の内容が難解という点から校歌を新しくするかどうかを検討されました。

この頃、各地で児童数の減少による小学校統合が進みます。常盤小学校の児童数は30年後には10人規模の学級になると試算し、そこで統合の動きが出ると予想して、それまでは受け継がれてきた現在の校歌を歌い続けることと決まったそうです。

石田倫三校長による依頼

浅井洌氏と石田倫三校長は師と教え子の関係でした。そのため、時代の中で共感共鳴することが大きかったと思われます。このような関係の中で、石田倫三校長による常盤小学校の校歌（歌詞）の作成を、浅井洌氏は受けます。

校歌の2番はどう歌う？

2番の最後の歌詞は「栄ゆくこそ尊けれ」ですが、「さ～かえゆーくーこーそ」でしょうか、それとも「さ～かえゆーくーこーそ」でしょうか。百周年の頃に変わったのではないかという説がありますが、皆さんはどちらだったか思い出してみてください。

「信濃の国」と似た歌詞？

「信濃の国」第一連

松本 伊那 佐久 善光寺
四つの平は肥沃の地
海こそなけれ 物さわに
万ず足らわぬ事ぞなき

「常盤小 校歌」第一連

人は素僕に土肥えて
家し富めれば昔より
事なき里と遠近に
愛でらるるこそ尊けれ

同じような様子を伝えている歌詞ですね。

水泳を楽しむ子ども達の声が響いています。今年は何をするにも、「常盤小学校最後の」と頭につけながら進んでいます。一つ一つの活動や瞬間を大切にしながら、終わりをかみしめていきたいと思っています。地域の皆様にも、常盤小学校を見守ってくださるようお願いいたします。